

# Q ■ 株価平均型と時価総額加重型。どの株価指数がどちらに当てはまるの？

## A ■ 日経平均株価とNYダウ工業株30種は「株価平均型」です。一方、世界の主流はTOPIX、S&P500指数、MSCI指数など「時価総額加重型」となっています。

「株価平均型」の株価指数とは、計算の対象となっている銘柄（構成銘柄）の個々の株価を足しあわせ、それを一定の数で割ることにより、いわゆる「平均株価」として計算されるものです。日経平均株価は東証1部に上場する銘柄から選ばれた225銘柄の、NYダウ工業株30種は米国を代表する優良30銘柄の「平均株価」です。

一方、現在の世界の株価指数の大半は「時価総額加重型」であり、代表的な指数に、TOPIX（東証株価指数）や米国のS&P500指数、ナスダック総合株価指数などがあります。「時価総額加重型」とは、構成銘柄の時価総額（株価に上場株式数を掛け合わせたもので、その銘柄の資産価値を表します）の合計額を、ある一定時点の時価総額の合計額で割って算出します。ある過去の一定時点と比較して、計算時点の時価総額がどれくらい増えたか減ったかということを表すものであり、資産としての株式の価値の変動を示すものといえます。

モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル（MSCI Inc）が算出し公表している代表的な株価指数であるMSCI ワールド・インデックス（先進国の株式を対象）、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（先進国と新興国の株式を対象）なども「時価総額加重型」の指数です。

これら指数のタイプにはそれぞれ一長一短がありますが、「時価総額加重型」の指数が主流となっている背景には、多くの投資信託のベンチマーク（運用の指標とする指数）として利用されていることなどが挙げられます。

### 「株価平均型」と「時価総額加重型」の代表的な株価指数の例

株価平均型	時価総額加重型
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日経平均株価（日本）</li> <li>■ NYダウ工業株30種（米国）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ TOPIX（日本）、■ JPX日経インデックス400（日本）</li> <li>■ S&amp;P500指数（米国）、■ ナスダック総合株価指数</li> <li>■ FTSE100指数（英国）、■ DAX指数（ドイツ）</li> <li>■ CAC40指数（フランス）</li> <li>■ 上海総合指数（中国）、■ 香港ハンセン指数（香港）</li> <li>■ ストレイト・タイムス指数（シンガポール）</li> <li>■ MSCI ワールド・インデックス、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックスなどMSCI各種指数</li> </ul>

（出所）日本取引所グループの資料等を基に三井住友アセットマネジメント作成

※上記は当資料作成現在のものであり、将来の成果及び市場環境の変動等を示唆あるいは保証するものではありません。

■ 当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■ 当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■ 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■ 当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■ 当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■ 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■ 当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。